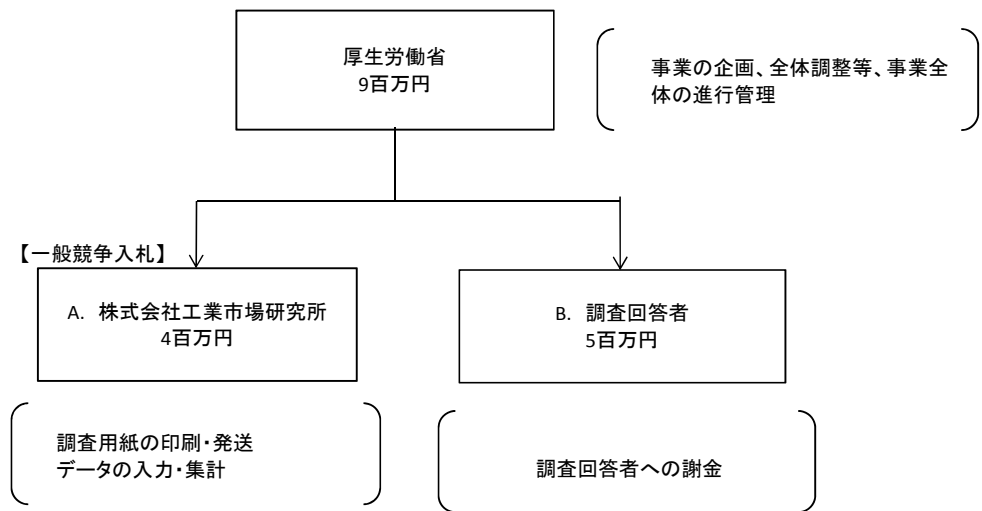


平成24年行政事業レビューシート（厚生労働省）

事業名	歯科技工料調査費	担当部局庁	保険局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和62年度	担当課室	医療課	鈴木 康裕				
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	歯冠修復及び欠損補綴に際して用いられる各種歯科技工物の歯科技工料を調査し、歯科保険医療について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	歯科医療機関と歯科技工所を対象とし、歯科医療機関については、歯科技工所から納入された歯科技工物の歯科技工料を調査し、歯科技工所については、当該歯科技工料を納入面から調査する。 調査対象について、歯科医療機関については68000箇所、歯科技工所については19000箇所を無作為に抽出し、これらの調査客体に平成25年7月中を目途に出納された歯科技工物について当該歯科技工料を調査する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	6		6		13	
	執行額		6		9			
	執行率(%)		93%		142%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	歯冠修復及び欠損補綴に際して用いられる各種歯科技工物の歯科技工料を調査し、歯科保険医療について検討するための基礎資料を得るためのものであり、定量的な指標を設定することは困難。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	アンケート調査を実施し、歯科医療機関、歯科技工所ごとの、各種歯科技工物の歯科技工料データ		活動実績 (当初見込み)	—	—	(—)	(—)	(—)
単位当たりコスト	— (円/)		算出根拠	当事業については、歯科医療機関と歯科技工所に対して、各種歯科技工物の歯科技工料の調査・分析・集計等であるため、統計調査と同様な単純単価算出は困難である。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	調査票印刷・封入・発送経費		1.9	隔年調査のため				
	催促経費		0.2					
	データ入力、集計経費		6.8					
	調査進捗管理経費		3.1					
	消費税等		0.6					
	計		13					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	各種歯科技工物の歯科技工料を調査し、歯科保険医療について検討するための基礎資料を得ることを目的としており、診療報酬改定の適正な評価に反映するという観点から、広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるといえる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	診療報酬改定の基礎資料となるため、国が実施すべき事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	一般競争入札を行うことにより、コストの削減に努めている。
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	本事業の実施に必要な調査票印刷・封入・発送経費やデータ入力・集計経費等、事業に必要な経費のみを補助対象としている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	診療報酬改定の基礎資料とするためには、この手段が妥当と思われる。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	回収率の目標値にはやや達していないものの、回収率も向上しており、診療報酬改定の基礎資料として活用している。
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	回収率の目標値にはやや達していないものの、回収率も向上しており、診療報酬改定の基礎資料として活用している。
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	診療報酬改定の資料として、診療報酬改定の度ごとに基礎資料として活用している。	
点検結果	本事業は、歯冠修復及び欠損補綴に際して用いられる各種歯科技工物の歯科技工料を調査し、歯科保険医療について検討するための経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。また回収率も回収率の目標値にはやや達していないものの、向上しており、適切に事業が行われている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当であるが、引き続き適正な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
現状通り	－		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
－			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	245

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	調査回答者への謝金	5			
計		5	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	調査用紙の印刷・発送、データの入力・集計、等	4			
計		4	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	調査回答者	調査回答者への謝金	5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社工業市場研究所	調査用紙の印刷・発送、データの入力・集計、等	4	4	67
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					